

第2章 児童生徒の保健と給食

[1]学校保健

1 児童生徒の体格

小学校においては、男女ともに身長、体重は、ほぼ全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

中学校では、男女ともに身長、体重は、全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

高等学校では、男女ともに身長は全国平均を上回っているが、体重は全国平均を下回っている。また、10年前と比較すると身長、体重は下回る傾向にある。

市立小・中・高校児童生徒の平均体格と全国および10年前との比較 (△は下回っている)

性別	校種	項目 年齢	身長 (cm)			体重 (kg)			
			H29年	H29年	H19年	H29年	H29年	H19年	
			札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差	
男	小学校	6	116.4	△ 0.1	△ 0.3	21.3	△ 0.1	△ 0.1	
		7	122.6	0.1	△ 0.2	24.2	0.1	△ 0.2	
		8	128.3	0.1	△ 0.4	27.5	0.3	△ 0.5	
		9	133.8	0.3	△ 0.2	31.2	0.7	△ 0.3	
		10	139.5	0.5	0.0	35.2	1.0	△ 0.2	
	中学校	11	145.7	0.7	△ 0.1	39.4	1.2	△ 0.6	
		12	154.0	1.2	△ 0.1	45.3	1.3	△ 0.8	
		13	161.2	1.2	0.0	50.1	1.1	△ 1.0	
		14	166.4	1.1	0.1	54.8	0.9	△ 1.2	
		高等学校	15	168.8	0.6	△ 0.2	58.3	△ 0.6	△ 0.8
			16	170.3	0.4	△ 0.4	59.7	△ 0.9	△ 0.5
17	170.9		0.3	△ 0.3	61.7	△ 0.9	△ 0.9		
18以上	170.0		△ 0.4	62.0		△ 2.3			
女	小学校	6	115.5	△ 0.2	△ 0.3	20.8	△ 0.2	0.0	
		7	121.6	0.1	△ 0.5	23.5	0.0	△ 0.2	
		8	127.6	0.3	△ 0.3	26.6	0.2	△ 0.3	
		9	133.7	0.3	△ 0.3	30.1	0.2	△ 0.4	
		10	140.4	0.3	△ 0.4	34.3	0.3	△ 0.5	
	中学校	11	147.3	0.6	△ 0.0	39.3	0.3	△ 0.3	
		12	152.5	0.7	△ 0.2	44.1	0.5	△ 0.4	
		13	155.6	0.7	△ 0.1	47.5	0.3	△ 0.2	
		14	156.9	0.4	△ 0.2	50.0	0.0	△ 0.3	
		高等学校	15	157.2	0.1	△ 0.3	50.5	△ 1.1	△ 0.2
			16	157.7	0.1	△ 0.3	51.6	△ 1.0	△ 0.5
17	158.0		0.2	△ 0.4	52.2	△ 0.8	△ 0.4		
18以上	157.7		△ 0.3	52.7		△ 3.3			

2 児童生徒の健康状態

(1) 主な疾病等

定期健康診断の結果では、う歯、視力低下等が高率である。

疾病等の昨年との比較

～札幌市学校保健統計より～

順位	校種 年度 区分	小 学 校				中 学 校			
		平成 28 年		平成 29 年		平成 28 年		平成 29 年	
		疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%
1		う 歯	54.2	う 歯	52.1	う 歯	45.9	裸眼視力1.0未満	46.3
2		裸眼視力1.0未満	27.1	裸眼視力1.0未満	31.2	裸眼視力1.0未満	45.0	う 歯	44.7
3		耳 疾 患	9.9	鼻 疾 患	11.2	耳 疾 患	6.5	鼻 疾 患	10.3
4		鼻 疾 患	5.3	耳 疾 患	10.2	歯列不正咬合・顎関節異常	4.3	耳 疾 患	7.0
5		眼 疾 患	4.2	眼 疾 患	7.1	眼 疾 患	3.4	眼 疾 患	5.5
6		歯列不正咬合・顎関節異常	3.6	歯列不正咬合・顎関節異常	3.6	歯肉歯周疾患	3.0	歯列不正咬合・顎関節異常	3.8
7		肥 満	2.0	肥 満	2.1	鼻 疾 患	2.2	歯肉歯周疾患	3.1
8		歯肉歯周疾患	1.3	歯肉歯周疾患	1.3	肥 満	1.1	肥 満	1.1
9		心臓疾患	0.4	心臓疾患	0.5	心臓疾患	0.9	心臓疾患	0.8

※鼻疾患については、平成28年以前は「アレルギー性鼻炎」「アレルギー性結膜炎」を除外していたが、平成29年以降は北海道の調査に準じ、集計対象としている。

(2) 口腔検査

う歯のない者は、小学校では全体の約48%、中学校では全体の約55%、高等学校では全体の約47%である。

口腔検査結果(平成29年度)

()は%

区 分	項目 性別	口 腔 検 査						
		受検者数	う 歯			歯列咬合・顎関節 に異常がある者	歯肉歯周 疾患の者	口腔清掃の 悪い者
			ない者	処置済の者	未処置歯のある者			
小 学 校	男	44,401 (97.03)	20,606 (46.41)	12,741 (28.70)	11,054 (24.90)	1,550 (3.49)	649 (1.46)	10,285 (23.16)
	女	42,788 (97.19)	21,171 (49.48)	11,648 (27.22)	9,969 (23.30)	1,657 (3.87)	509 (1.19)	8,763 (20.48)
中 学 校	男	21,155 (94.01)	11,897 (56.24)	4,832 (22.84)	4,426 (20.92)	921 (4.35)	859 (4.06)	6,483 (30.65)
	女	20,499 (93.91)	11,141 (54.35)	5,245 (25.59)	4,113 (20.06)	779 (3.80)	431 (2.10)	4,402 (21.47)
高等学校	男	3,113 (95.32)	1,536 (49.34)	981 (31.51)	596 (19.15)	93 (2.99)	75 (2.41)	732 (23.51)
	女	3,860 (96.84)	1,735 (44.95)	1,347 (34.90)	778 (20.16)	110 (2.85)	26 (0.67)	469 (12.15)

(3) 視力検査

視力1.0未満の者は、小学校では全体の約27%、中学校では全体の約46%、高校では全体の約44%である。

視力検査結果(平成29年度)

()は%

区 分	項目 性別	検 査						矯正視力 受検者数
		総受検者数	受検者数	視 力 1.0 未満の者	裸 眼 視 力			
					0.9～0.7	0.6～0.3	0.2以下	
小 学 校	男	45,335 (99.07)	40,255 (88.79)	10,012 (24.87)	3,231 (8.03)	4,937 (12.26)	1,844 (4.58)	5,080 (11.21)
	女	43,744 (99.36)	37,974 (86.81)	11,432 (30.10)	3,558 (9.37)	5,543 (14.60)	2,331 (6.14)	5,770 (13.19)
中 学 校	男	22,085 (98.14)	14,502 (65.66)	6,440 (44.41)	1,999 (13.78)	3,010 (20.76)	1,431 (9.87)	7,583 (34.34)
	女	21,477 (98.39)	12,083 (56.26)	5,866 (48.55)	1,736 (14.37)	2,645 (21.89)	1,485 (12.29)	9,394 (43.74)
高等学校	男	3,192 (97.73)	1,402 (43.92)	654 (46.65)	172 (12.27)	327 (23.32)	155 (11.06)	1,790 (56.08)
	女	3,920 (98.34)	1,376 (35.10)	555 (40.33)	178 (12.94)	237 (17.22)	140 (10.17)	2,544 (64.90)

(4) 心臓検診

問診票もしくは心音・心電図検査結果から、心臓検診判読委員会にて精密検査を勧められた者の割合（D/B）は高1が最も高く、次に中1が高い。精密検査を受けた者の有所見率（E/D）は高1が約50%で最も高い。

心臓検診受診状況(平成29年度)(小学校1年生・中学校1年生の心音・心電図検査, 高校1年生の心電図検査)

校種別	A 在籍者数	B 受検者数	要精検該当者数		有所見者数			受検率 (%)			有所見率 (%)			
			C 第1次 対象者数	D 第2次 対象者数	E 計	F 病名の ついた 者	G 要 観 察 者	B/A	C/B	D/B	E/B	E/D	F/E	G/E
小1年	15,001	14,857	1,204	120	54	54	0	99.04	8.10	0.81	0.36	45.00	100.00	0.00
中1年	14,321	14,100	1,608	230	75	74	1	98.46	11.40	1.63	0.53	32.61	98.67	1.33
高1年	2,402	2,392	329	79	40	40	0	99.58	13.75	3.30	1.67	50.63	100.00	0.00
計	31,724	31,349	3,141	429	169	168	1	98.82	10.02	1.37	0.54	39.39	99.41	0.59

(5) 尿検査

第1次、第2次の尿検査結果から尿検査判定委員会に上げられる割合（E/B）は高校、中学校、小学校の順である。精密検査を受けた者の有所見率（G/F）は中学校が最も高く（約48%）、次いで、小学校（約45%）、高校（約28%）となっている。

尿検査受診状況(平成29年度)

項目 校種別	A 在籍 者数	B 受検 者数	陽性者		E精密 検査該 当者判 定委員 会	精密検査			受検率 (%)					有所見率%		
			C 第1次	D 第2次		F 受 検 者	G 病名の ついた 者	有 症 者 要 観 察 者	異 常 なし	B/A	C/B	D/B	E/B	F/E	G/B	G/F
小学校	89,522	89,206	1,812	409	257	156	70	0	86	99.65	2.03	0.46	0.29	60.70	0.08	44.87
中学校	44,257	43,529	3,307	310	252	142	68	0	74	98.36	7.60	0.71	0.58	56.35	0.16	47.89
高校	7,058	6,853	625	38	43	18	5	0	13	97.10	9.12	0.55	0.63	41.86	0.07	27.78
計	140,837	139,588	5,744	757	552	316	143	0	173	99.11	4.11	0.54	0.40	57.25	0.10	45.25

[2]災害共済給付

学校教育において、児童・生徒の健康と安全を図っていく安全教育の役割はきわめて大きいものがある。独)日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校の管理下において児童・生徒などに災害(負傷・疾病・障害・死亡)が発生した場合に、その医療費などの災害共済給付金の支給を行い、学校教育の円滑な実施が図られることを目的としている。

1 加入状況・災害発生件数と給付状況

校種別	年度	加入人員 (人)	加入率 (%)	災害発生 件数 (件)	給付金額 (医療費, 障害・死亡見舞 金, 供花料含む) (円)	人員被災率 (%)	1件当たり の給付額 (円)
幼稚園	28	689	100	39	84,338	5.66	2,163
	29	677	100	43	135,105	6.35	3,142
小学校	28	89,296	100	5,331	49,916,242	5.97	9,363
	29	89,799	100	5,454	54,767,013	6.07	10,042
中学校	28	45,020	100	4,960	84,621,025	11.02	17,061
	29	44,181	100	5,116	91,468,188	11.58	17,879
高等学校	28	7,417	100	758	22,913,934	10.22	30,229
	29	7,239	100	726	37,451,752	10.03	51,586
計	28	142,422	100	11,088	157,535,539	7.79	14,208
	29	141,896	100	11,339	183,822,058	7.99	16,211

2 傷害別発生状況(年次推移)

(発生件数: 件)

校種別	年度	骨折	捻挫	脱臼	挫傷・ 打撲	靭帯 損傷	切傷	刺傷	割傷 裂傷	擦過傷	歯の傷	火傷	その他	計
幼稚園	28	4	3	6	14	1	0	2	3	0	0	0	6	39
	29	2	3	5	16	0	1	0	4	2	1	0	9	43
小学校	28	1,079	1,042	221	1,818	164	83	66	168	150	71	25	444	5,331
	29	1,098	1,011	221	1,919	170	97	53	140	185	85	39	436	5,454
中学校	28	1,319	1,273	102	1,126	374	33	20	37	20	19	21	616	4,960
	29	1,331	1,387	86	1,127	387	27	16	33	20	21	20	661	5,116
高等学校	28	137	175	21	176	104	3	3	9	3	2	1	124	758
	29	152	179	17	168	82	4	3	4	2	6	2	107	726
合計	28	2,474	2,451	394	3,248	607	104	74	241	185	114	51	1,165	11,108
	29	2,583	2,580	329	3,230	639	129	72	181	209	113	61	1,213	11,339

3 場所別発生状況(平成29年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	学 校 内								学 校 外				計
		校 舎 内					校 舎 外			道 路	運 動 場	山 川	そ の 他	
		体 屋 内 育 運 動 館 場	教 室	廊 下	階 段	そ の 他	屋 校 外 運 動 場 庭	プ ール	そ の 他					
小学校	発生件数 (件)	1,651	983	203	284	200	1,141	22	74	690	6	87	113	5,454
	発生率 (%)	30.3	18.0	3.7	5.2	3.7	20.9	0.4	1.4	12.7	0.1	1.6	2.1	100.0
中学校	発生件数 (件)	2,857	210	212	141	49	882	0	17	172	466	37	73	5,116
	発生率 (%)	55.8	4.1	4.1	2.8	1.0	17.2	0.0	0.3	3.4	9.1	0.7	1.4	100.0
高等学校	発生件数 (件)	366	21	20	11	7	153	0	7	48	65	11	17	726
	発生率 (%)	50.4	2.9	2.8	1.5	1.0	21.1	0.0	1.0	6.6	9.0	1.5	2.3	100.0

4 場合別発生状況(平成29年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	授業中	特別活動		課 外 指 導 中	休憩・ 昼休み	始業前	放課後	登下校中	その他	合 計
			児童生徒 活動中	学校行事							
小学校	発生件数 (件)	1,707	503	200	5	1,934	189	217	688	11	5,454
	発生率 (%)	31.3	9.2	3.7	0.1	35.5	3.5	4.0	12.6	0.2	100.0
中学校	発生件数 (件)	1,411	61	223	2,888	290	23	80	135	5	5,116
	発生率 (%)	27.6	1.2	4.4	56.5	5.7	0.4	1.6	2.6	0.1	100.0
高等学校	発生件数 (件)	157	6	42	437	27	4	3	49	1	726
	発生率 (%)	21.6	0.8	5.8	60.2	3.7	0.6	0.4	6.7	0.1	100.0

[3]学校給食

本市の小学校及び中学校における学校給食は、学校における教育活動の一環として、児童生徒の心身の健全な発達と地域社会における食生活の改善に寄与することを目標に、全校で完全給食を実施している。実施形態は、学校の実情にあわせ、自校で給食を調理する単独方式と、調理施設のある学校から調理施設のない学校へ給食を運搬する親子方式を併用している。

学校給食をより一層充実させるため、食事環境の改善、献立の工夫、ゆとりある喫食時間の確保、食教育の充実と家庭との連携強化を図っている。

1 小・中学校給食実施状況

(平成30年5月1日現在)

区分	給食形態別	校数(校)	児童生徒数(人)	実施率(%) (人員)
小学校	完全給食	201	89,970	100.0
中学校	完全給食	98	43,393	100.0
合計	完全給食	299	133,363	100.0

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。

2 学校給食栄養摂取量

(平成29年度)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪エネルギー比 (%)	無機質 (mg)		ビタミン				
				カルシウム	鉄	A (μgRE)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	
札幌市基準 (A)	小	650	24.0	25~30	350	3.0	170	0.40	0.40	20
	中	820	30.0	25~30	450	4.0	300	0.50	0.60	35
札幌市実施 献立 (B)	小	654	24.2	28.3	356	3.0	229	0.40	0.51	30
	中	819	30.5	27.7	436	3.8	293	0.51	0.60	34
充足率 (%) B/A×100	小	101%	101%	-	102%	100%	135%	100%	128%	150%
	中	100%	102%	-	97%	95%	98%	102%	100%	97%

3 親子単独給食別実施

(平成30年5月1日現在)

区分	小学校		中学校		計		
	学校数(校)	児童数(人)	学校数(校)	生徒数(人)	学校数(校)	児童生徒数(人)	
親子方式	親子	79	34,960	39	17,110	118	52,070
	計	79	31,766	38	16,361	117	48,127
	単独方式	158	66,726	77	33,471	235	100,197
単独方式	43	23,244	21	9,922	64	33,166	
合計	201	89,970	98	43,393	299	133,363	

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。

4 給食費(完全給食)の状況

区分	年度	月徴収額	年間給食費	年間予定回数	一食単価	
小 学 校	29	平成29年4月～平成30年2月	4,000円			低学年 245.09円 中学年 249.34円 高学年 252.53円
		平成30年3月(調整額)	1年 2,800円	1年 50,650円	1年 191回	
			2年 3,500円	2年 51,350円	2年 194回	
			3年 3,850円	3年 51,700円	3年 192回	
			4年 3,850円	4年 51,700円	4年 192回	
			5年 3,950円	5年 51,800円	5年 190回	
	30	平成30年4月～平成31年2月	4,350円			低学年 260.72円 中学年 265.22円 高学年 268.81円
		平成31年3月(調整額)	1年 2,950円	1年 50,800円	1年 195回	
			2年 3,750円	2年 51,600円	2年 198回	
			3年 4,100円	3年 51,950円	3年 196回	
			4年 4,100円	4年 51,950円	4年 196回	
			5年 4,250円	5年 52,100円	5年 194回	
中 学 校	29	平成29年4月～平成30年1月	4,700円			298.76円
		平成30年2月(調整額)	1～2年 4,700円	1年 59,450円	1年 189回	
			3年 5,850円	2年 59,150円	2年 188回	
		平成30年3月(調整額)	1年 4,750円	3年 55,850円	3年 177回	
			2年 4,450円			
			3年 0円			
	30	平成30年4月～平成31年1月	5,000円			317.22円
		平成31年2月(調整額)	1～2年 5,000円	1年 59,950円	1年 189回	
			3年 6,100円	2年 59,600円	2年 188回	
		平成31年3月(調整額)	1年 4,950円	3年 56,100円	3年 177回	
			2年 4,600円			
			3年 0円			

5 特別支援学校の学校給食

(平成30年5月1日現在)

学校名	給食形態	児童・生徒数(人)	
豊明高等養護学校(高等部)	完全	122	
みなみの杜高等支援学校(高等部)	完全	111	
山の手養護学校	小学部	ミルク	9
	中学部	ミルク	5
	高等部	ミルク	19
豊成養護学校	小学部	完全	17
	中学部	完全	6
北翔養護学校	小学部	完全	11
	中学部	完全	7
	高等部	完全	11
合計	—	318	